

## セキュリティ要件一覧

各項目の可否について、既に対応している若しくは対応可能である場合は「○」を、その他の場合は「×」を対応レベルの欄に記入すること。説明等が必要な場合は、必要に応じて「備考」の欄に記載すること。

1 建物			
		対応レベル	備考
1-1	日本国内に所在すること。		
1-2	建築基準法の規定する耐震構造建築物とし、同法に規定する耐火性能を有し、防火対策及び水の被害を防止する措置が施されていること。		
1-3	震度6相当の地震発生時にもサービス提供可能な耐震又は免震構造であること。		
1-4	自動火災報知設備、消火設備、非常照明設備が設置されていること。		
2 セキュリティ			
		対応レベル	備考
2-1	情報セキュリティマネジメントシステム (ISO/IEC27001) 適合性評価制度の認定を受けていること。		
2-2	生体認証による個人レベルでの認証機能または、有人警備によるセキュリティが施されていること。		
2-3	24時間365日、システム監視ツール等により稼働監視を実施し、入退室者を識別・記録できるセキュリティ設備 (ICカード等) により、事前に許可された者のみが入館できるよう、入退館が管理されていること。		
3 一般公開側のネットワーク			
		対応レベル	備考
3-1	ネットワークは冗長化とし、電気通信事業者の障害にも対応できるようマルチキャリアに対応すること。		
4 サーバルーム			
		対応レベル	備考
4-1	サーバールームの出入り口には、生体認証による入退室管理システムを設置し、不正侵入等に対する監視及び管理処置等の防止措置が施されていること。		
4-2	サーバールーム内には監視カメラが設置され、サーバールーム内を監視及び記録することができること。		
5 電力設備			
		対応レベル	備考
5-1	電源供給設備は多重化されており、24時間365日電源の安定供給が可能であること。		
5-2	無停電対策として、電源が冗長化されており、UPSが設置されていること。		
5-3	自家発電設備は24時間以上連続運転可能であること。		
6 空調設備			
		対応レベル	備考
6-1	サーバールームには、室内の負荷発熱に対応した空調能力のある24時間365日連続運転が可能な複数台の空調機が設置されていること。		
7 運用・保守			
		対応レベル	備考
7-1	監視ソフト等により、サーバやネットワーク機器の稼働状況を常時監視し、一日複数回は目視による監視を行うこと。		
7-2	パッケージシステムのバージョンアップ等のシステム保守作業は、システムの運用に支障のないように実施すること。		
7-3	バックアップは毎日取得すること。		
7-4	バックアップは3世代まで保存できること。		
7-5	取り扱うデータは日本国内のみでの管理とすること。		
7-6	当該サービスに係るサーバ等は、不正アクセスを受けないよう対策が講じられていること。適切に監視が行われ、万一不正アクセスを受けた場合には迅速な対応ができること。		
7-7	当該サービスに係るサーバ等は、OS、その他ソフトウェアに対するパッチ更新やウイルス対策が適切に実施されていること。		
7-8	当該サービスにて送受信される情報および機密性の高い情報が格納されるデータベースやファイルは暗号化されていること。		
7-9	管理システムへの利用者操作ログ、システムの変更操作・障害ログ、利用者からの各種アクセスログが適切に記録され、市からの要請に応じて速やかに提供できること。		
7-10	本システムが運用されているサーバーは冗長化されていることとし、障害が発生した場合は遅滞なくバックアップと切り替わり、滞りなく運用が進められること。		

データセンター要件について、上記のとおりです。

住 所  
商号又は名称  
代表者職氏名

印